

統計だより

第154号

発行／岡山県統計分析課

岡山県人口
1,828,204人

（令和7年1月1日現在）
岡山県毎月流動人口調査より

ごあいさつ

岡山県総合政策局統計分析課長 塚本 聡

平素より、統計調査に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度は、統計調査員の皆様をはじめとする関係者皆様のご尽力により、経常調査のほか、全国家計構造調査や農林業センサスを滞りなく実施できているところです。重ねて御礼申し上げます。

近年、統計調査を取り巻く環境は、世帯訪問の際などに大変厳しいものになっております。行政機関におきましても、県民の皆様は、統計は政策立案を支える基盤となる重要な情報であること、また、統計調査に関する理解を一層深めていただくことについて、普及・啓発に努めてまいります。

令和7年には、経常調査に加え、5年に一度の国勢調査

が実施されます。調査の実施にあたりましては、皆様のご協力を引き続き賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝を心からお祈り申し上げます。

令和6年春秋
叙勲・褒章が
授与されました



瑞宝単光章



藍綬褒章

長年にわたり公共のために尽くされた7名の統計調査員の方々が、令和6年春及び秋の叙勲・褒章を受章されました。

受章者の皆様、誠におめでとうございます。

（受章者の皆様の喜びの声を、本誌2頁、3頁、6頁に掲載しております。）



令和6年度岡山県統計功労者・統計グラフコンクール表彰式（右：代表謝辞 左：会場の様子）

令和6年度
岡山県統計功労者が
表彰されました

令和6年11月21日、岡山市内において岡山県統計功労者表彰式が執り行われ、総務大臣、厚生労働大臣、岡山県知事及び岡山県総合政策局長から、特に統計調査に功労があったとして、調査員54名及び調査協力事業所10事業所が表彰されました。

（受賞者の皆様について、本誌4、5頁に掲載しております。）

令和6年度岡山県統計
グラフコンクール
最優秀受賞者が
表彰されました

身近な統計データをグラフにして表現力を競う「岡山県統計グラフコンクール」の表彰式が、統計功労者表彰式と併せて開催され、最優秀受賞者11名が表彰されました。

入賞作品については、令和7年1月16日から令和7年2月16日まで県立図書館1階エントランス西口通路におい

て作品展を開催し展示しました。作品は、岡山県統計分析課ホームページにも掲載しています。

（受賞者の皆様について本誌5頁に、受賞作品は7頁に掲載しております。）

令和7年度に実施される
主な統計調査

- ・【総務省所管】
・国勢調査
・労働力調査
・小売物価統計調査
・家計調査
- ・【文部科学省所管】
・学校基本調査
・学校保健統計調査
- ・【厚生労働省】
・毎月勤労統計調査



© 岡山県「ももっち・うらっち」

Congratulations!



国勢調査員
時澤 幸生さん
(美咲町)

春の叙勲《瑞宝単光章》

御受章おめでとうございませす
令和六年叙勲・褒章 受章者の喜びの声

私が統計調査員になったきっかけは、町内会長からの依頼で国勢調査を引き受けた事でした。最初はドキドキしながらの調査でしたが、何度か同じ家を訪問するうちに、「今回も猪尻さんが来てくれるのを楽しみにしていた」と声を掛けていただけたようになります。大変嬉しく感じました。



各種統計調査員
猪尻 美恵子さん
(岡山市)

春の叙勲《瑞宝単光章》

一方で、玄関で怒鳴られたり、ほうきで掃き出されたという辛い経験もありました。また、長年にわたる調査を通じて、田んぼが住宅や工場へと変化していく様子を見て、時間の経過を感じることはありませんでした。調査を進める上で心掛けてきたことは、留守の家を訪問した際には、連絡先を記入したメモを郵便受けに入れておくことです。この方法で、多くの方からご連絡をいただけることができました。対象者の方々は様々ですが、誠意は必ず伝わるので、根気強く訪問を続けることが大切です。いつまで続けられるかは分かりませんが、健康でいる限り

り調査を続け、それが健康維持にもつながると信じ生活しております。

この度、受章に際し、多くの皆様のご支援により出席させていただきましたこと、心より感謝申し上げます。

私が調査員になったのは、三十代の頃、隣町の寺の住職様からのお願いがきっかけで



農林業センサス調査員
片山 知代子さん
(岡山市)

春の褒章《藍綬褒章》



した。最初は地元の地図を書くことには困りませんでした。が、調査の目的や税金への影響について質問されても答えられないことがありました。そこで、指導員の方に教えていただいたり、統計調査の資料を徹底的に勉強することで、徐々にこの仕事の重要性を自覚し始めました。調査内容の守秘義務は厳守し、調査協力のお願いは謙虚に、回収時には記入漏れがないか確認するように心がけました。

また、地区の女子ミニバスケットボールチームのコーチも務め忙しくも充実した日々を送りました。そのおかげで、地域の方々からも声を掛けていただけるようになりました。

この度の受章をきっかけに、農林水産省での歓迎や、皇居での天皇陛下からのお言葉をいただくなど、夢のような体験をさせていただきました。

現在は、畑仕事や早朝のウォーキング、ミニバスケットの子供たちへのSNSでの応援、コーラスを楽しんでおり、毎日が感謝の日々です。本当にありがとうございます。

秋の叙勲《瑞宝単光章》

国勢調査員

田邊 壽朗さん

（新見市）



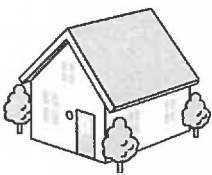
私は、高校卒業年に、市役所からの依頼を受けて統計調査員としてのキャリアをスタートさせました。始まりは昭和31年の統計調査で、それから50年以上にわたり様々な調査に関わってきました。当初は、統計調査に関する知識

がなかったにも関わらず、各世帯に調査票を配布した際に協力的な言葉をいただき、それが長きにわたる動機となりました。市役所の職員からの指導もあり、無事に任務を終えることができ、感謝の念を抱いています。

特に印象に残っているのは、昭和55年の国勢調査の時期です。稲刈りの最中、納屋のみの乾燥機から出火し、納屋が全焼した際、最優先で救い出したのが調査書類でした。

調査活動においては、内容の理解と丁寧な説明、そして守秘義務の厳守を心がけてきました。

現在は、60アールの水田と山林の管理、そして妻との野菜作りが何よりの楽しみです。



秋の叙勲《瑞宝単光章》

国勢調査員

辻本 徹さん

（真庭市）



統計調査員になったきっかけは、昭和47年に旧落合町役場に就職したときに、課内に統計調査の係がありました。4年後に、担当者から「日曜日のアルバイト」として工業統計調査の依頼があったので、軽い気持ちで引き受けたのがきっかけでした。

最初に従事したのは22歳の時で、地域の人の顔もわからず、挨拶も十分にできない状況でしたが、いろいろな調査をしていくうちに顔を覚えてもらい、スムーズにできるようになりました。そして、統計のカバンを持って訪ねる

と、「今度は何の調査か？」と相手の方から声をかけてもらえるようになり、おかげで50年近く統計調査に携わることができました。

昔は、留守の家には何度も訪ねなければならず、調査票の回収は大変でしたが、最後まで丁寧に対応したため、協力していただくことができました。

今は、郵便やネットで回答ができるようになりましたが、誠実に接して信頼関係を築き、協力していただく事が基本になると思います。そして、何よりも個人情報保護の徹底は重要です。

社会は多様に変化していくと思いますが、今後でも限り調査に携わり、社会貢献したいと思っています。

今は、農業と林業で汗を流しながら、園児から小学生、中学生、高校生の孫たちの送迎に勤しんでおります。これからも、頼まれたことに応え

られるように、体調管理しながら過ごしてまいりたいと思います。

（6頁に続きます）



令和6年度岡山県統計功労者・統計 グラフコンクール表彰式を開催しました

令和6年11月21日、岡山市
内で表彰式を開催し、多年に
わたり統計調査に尽力され、
統計の発展に寄与した功績が
特に顕著であった調査員54名
及び調査協力事業所10事業所
が表彰されました。

また、令和6年度岡山県統
計グラフコンクールに応募の
あった290点の中から最優
秀賞に選ばれた6点（11名）
が表彰されました。（敬称略）

統計功労者 秀賞受賞者のみなさん

岡山県 統計功労者の紹介 【総務大臣表彰】



総務大臣表彰受賞者

- ▽労働力調査（調査員）
- 《岡山市》
小林泉
下地美枝子
《倉敷市》
鶴海和子

- ▽小売物価統計調査（調査員）
- 《岡山市》
山田美由紀

- ▽家計調査（調査員）
- 《岡山市》
豊嶋正子

- ▽令和5年住宅・土地統計調
査（調査員）
- 《岡山市》
竹原克子
三宅京子

- ▽令和5年住宅・土地統計調
査（指導員）
- 《和気町》
中家幸男
《矢掛町》
妹尾育子

- ▽各種統計調査（調査員）
- 《岡山市》
岡崎圭子
《備前市》
佐々井智美

- 【厚生労働大臣表彰】
- ▽厚生労働統計調査
（毎月勤労統計調査、事業所）
- 《岡山市》
株式会社ノザキランドリー
ユアシステム機器株式会社

- 両備ホールディングス株式
会社 両備経営サポートカ
ンパニー
- 《倉敷市》
医療法人昭和会 倉敷北病院
- 《玉野市》
日比製煉株式会社 日比製
煉所
- 《笠岡市》
晴れの国岡山農業協同組合
- 《備前市》
黒崎播磨株式会社 瀬戸内
工場
- 有限会社中江木工所
- 《瀬戸内市》
多田電機株式会社 熱交換
器工場
- 《里庄町》
エスタカヤ電子工業株式会社



厚生労働大臣・厚生労働省政策統括官表彰受賞者

【厚生労働省 政策統括官表彰】

- ▽厚生労働統計調査
（毎月勤労統計調査、調査員）
- 《倉敷市》
藤井隆
- 《真庭市》
西村茂
- 《和気町》
岩井順子

【岡山県知事表彰】

- ▽各種統計調査（調査員）
- 《岡山市》
難波登代子
《倉敷市》
小野光子
藤井恵子



岡山県知事表彰受賞者

令和6年度 統計グラフコンクール最優秀賞

代表謝辞

受賞者を代表して、県知事表彰を受賞された藤井恵子さんが、長年の調査員としての活動を振り返り、「御協力くださった調査対象の方々へ心を配り、相手の立場に立ったコミュニケーションを図り常に丁寧な調査を心がけてきました。これからも統計の発展、統計思想の普及啓発のため、引き続き精進します」と謝辞を述べられました。

【岡山県】 総合政策局長表彰

▽各種統計調査（調査員）

《岡山市》

植松均

川上明美

小菅緑

佐藤慶子

田中大輔

松浦裕子

松本正昭

守屋正道

吉川良子

渡邊坂三

《倉敷市》

喜多清子

小林慶子

佐藤佳子

瀬戸口恵里

田中智美

中野愛子

三木潮恵

安田朋美

《津山市》

石本月子

《玉野市》

小西利恵子

《玉野市》

近藤有加子

《鏡野町》

本山和子

《笠岡市》

關藤啓子

《井原市》

横山道恵

《新見市》

太村和秀

西村安恵

宮田功

《瀬戸内市》

上田朝生

岡崎久仁恵

《真庭市》

妹尾隆志

《美作市》

堀達也

《浅口市》

赤澤真弓

佐藤恵美

山本美佐子

《早島町》

野田勉

《鏡野町》

小椋正

《勝央町》

寺坂和男

岡山県統計グラフ コンクール最優秀 賞受賞者の紹介

▽第1部（小学1・2年生の部）

岡山市立大元小学校

1年 兼田麻莉菜

▽第2部（小学3・4年生の部）

岡山市立大元小学校

4年 兼田悠太郎

▽第3部（小学5・6年生の部）

岡山市立伊島小学校

5年 今村聡太

岡山市立伊島小学校

3年 今村亮太

岡山市立伊島小学校

1年 今村紗弥香

▽第4部（中学生の部）

岡山理科大学附属中学校

1年 内田佳穂

▽第5部（小中学生のパソコン統計グラフの部）

岡山県立岡山大安寺中等教育学校

2年 中城花菜

▽第6部（高校生以上の部）

岡山県立倉敷天城高等学校

2年 原田幹也

岡山県立倉敷天城高等学校

2年 井口雄翔

岡山県立倉敷天城高等学校

2年 金子黎音

岡山県立倉敷天城高等学校

2年 小椋咲菜



岡山県統計グラフコンクール最優秀賞受賞者

御受章おめでとぅございます 令和六年叙勲・褒章 受章者の喜びの声



秋の叙勲《瑞宝単光章》

各種統計調査員

笠間 雅子 さん

（岡山市）



私が統計調査員になったきっかけは、大先輩からのお誘いでした。調査に従事する際は、御協力くださる対象者、事業所、商店の方々に、誠実に接し心を配り調査協力をお願いし、必ず丁寧にお礼の言葉を述べるようにしています。

長くこの仕事を続けてきて感じるのは、調査が浸透して

おらず調査依頼が難しい場面も多いですが、国勢調査の年は比較的進めやすいということです。最近では、対象者の方々から労いの言葉をいただく事も増え、大変ありがたいと思っています。

調査にあたつて常に心掛けていることがあります。①いつも笑顔を忘れない。②困った時は県の指導員に相談する。③同僚の調査員と調査の進行状況などを話し合い、お互いを励ましあう。④訪問先では対象者の方を褒める一言を添える（「お庭がきれいですね」や「お子さんがかわい

いですね」学生には「よく勉強をしてこられたのですね」など。）これらはコミュニケーションを円滑にし、相手に気

持ちを伝えるための工夫です。

こうして、統計調査員を続けることができたのは、皆様の協力のおかげと感謝しております。



秋の叙勲《瑞宝単光章》

各種統計調査員

水田 京子 さん

（岡山市）



私が統計調査員になったのは、30歳になってから近所の統計調査員の方が、私共の調査区を担当されており、「会計調査員をしてくれませんか」と頼まれたことがきっかけで、各種統計調査をするようになった。

長年、統計調査に従事したなかで、ご近所の方が協力してくれたこともありましたが、アパート、マンションでの調査は、なかなか協力いただけないこともありました。

しかし、今ではオンライン回答、連絡メモなどの活用もできるようになり調査もしや

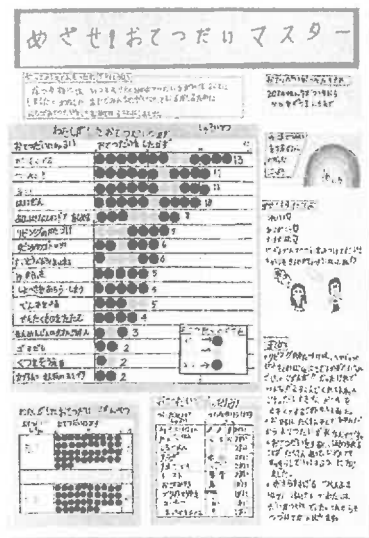
すくなりました。いろいろありましたが、何とか頑張り続けて良かったと思います。

統計調査に従事することに当たって心がけたことは、丁寧に関わりをお願ひすることです。

今は、月に2、3回、カラオケに行くなど楽しく過ごしています。



令和6年度岡山県統計グラフコンクール最優秀賞受賞作品の紹介



第1部(小学校1・2年生の部)
岡山市立大元小学校
1年 兼田 麻莉菜

わかりやすいグラフにするため、たくさん絵をかくて見やすくなる工夫をしました。ほめられるのがうれしくて、笑顔でお手伝いできました。二学期がはじまっても、毎日お手伝いをしています。



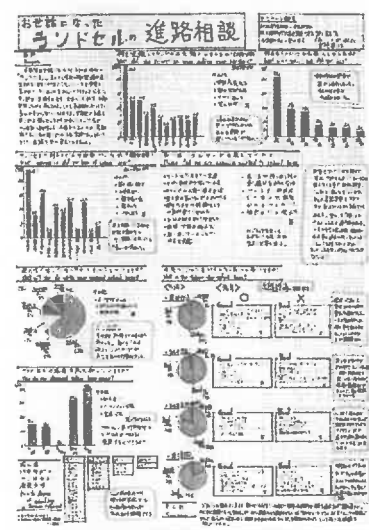
第2部(小学校3・4年生の部)
岡山市立大元小学校
4年 兼田 悠太郎

サービスエリアごとに車の台数が違ったので、円グラフにしたら比べやすいと考えました。計算が多くて大変だったけど、がんばって10個もグラフを作りました。新しい地名をたくさん知ることができました。



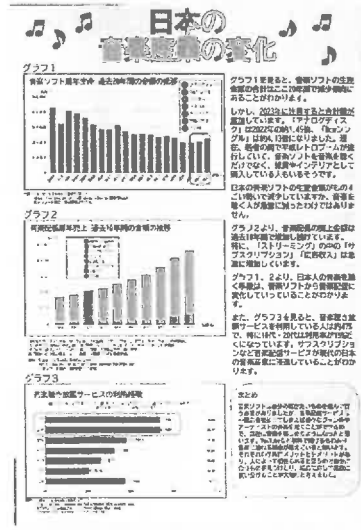
第3部(小学校5・6年生の部)
岡山市立伊島小学校 5年 今村 聡太
3年 今村 亮太、1年 今村 紗弥香

折れ線グラフを作る時、気温や湿度の点の数が多いので大変でした。わかりやすくするために絵を入れたり、文字の色や大きさを変えました。円グラフを正確な割合で作るために何枚も紙を貼ってがんばって作りました。



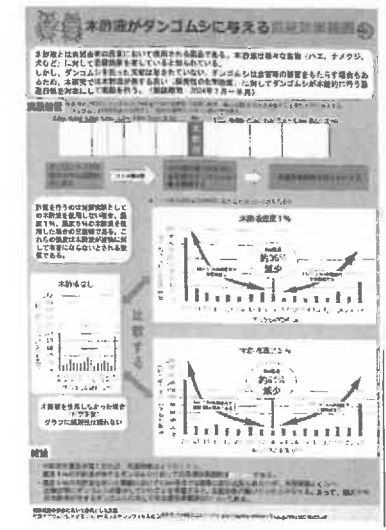
第4部(中学生の部)
岡山理科大学附属中学校
1年 内田 佳穂

お世話になったランドセルに対し、感謝を込めてアンケートを行った。廃棄方法が市町村で異なる点や、活用方法に対する意見が多岐にわたった為、想定していた結果と全く異なった事が面白く、まとめるのに苦労した。



第5部(小・中学校のパソコン統計グラフの部)
岡山県立岡山大安寺中等教育学校
2年 中城 花菜

生活の身近にある音楽の、生産や売上の変化がわかる統計を探し、グラフや数値の色を見やすく調整しました。データの凡例の種類が多かったものには、系統ごとに合算して傾向が分かりやすくなるように工夫しました。



第6部(高校生以上の部)
岡山県立倉敷天城高等学校 2年
原田 幹也、井口 翔翔、金子 黎音、小椋 咲葵

データの収集では明確な基準を定め計測し、対照実験との数値の変化が誰にでも明確に伝わるようなグラフにするために、試行錯誤の結果、矢印の長さや色や角度を工夫して、変化をわかりやすく視覚化することができた。

令和6年度登録調査員 中央研修に参加しました

令和6年12月11日に東京都新宿区の総務省第二庁舎で登録調査員中央研修が開催され、本県からは倉敷市の宮田浩士さんが参加されました。

1 研修内容

- (1) 講義「社会における統計の活用事例について」
- (2) 講義「オンライン回答に関する講義・デモ」
- (3) 班別討議

テーマ「成功した事例、成功に至った工夫」「困った事例、困難だった事例」

2 参加した感想

宮田 浩士さん（倉敷市）



大変貴重な経験をさせていただきました。私がこの研修に参加したのは、自分自身の調査票およびインターネット回収率の低さを何とか改善するヒントがあればと思ったからです。

また、他県の調査員の方々

の事例や工夫を聞くことで、訪問宅、調査員同士において今後どのように繋がるのかも興味がありました。

講義では、講師の愛知教育大学の青山先生の話聞き、統計から導き出されるものが現在ものすごい広がりになっていることに驚きました。また別の世界を観るようでもしるかったです。これからは、情報、統計が全てにおいてもっと主流になっていくのだらうと講義を通して痛感しました。

班別討議では、調査員同士の考えは、おおまかには共通するものがありましたが、調査の方法が、地域のちがひによって細かいところでちがうものだと思います。それぞれの方が創意工夫されており、多くの事例を聞くことができました。

工夫の方法は、独自の名刺を作る、駐在所に働きかける、寮、社宅等はその会社に協力を依頼する、調査員と同じマンション等では親近感をもつて接する、持参した調査票資料一式をその場で説明する等の、いろいろな事例を聞くことができ、今後の活動に役立てられる内容でした。

研修に参加し、調査のアプリの活用方法も、地域、年齢環境によって変える必要がある

のではないかと、思いました。

調査員の独自のやり方だけでなく、収集したデータから何かを読み解いて、新たな戦略を打ち出せるように指導員に希望します。

令和6年度 都道府県別登録調査員 研修を開催しました

令和6年7月17日に岡山市会場、令和6年7月23日に津山市会場の二会場にて、登録調査員研修を開催し、両日で調査員46名が参加しました。

初めに「統計調査員の仕事について」の動画を視聴した後、「オンライン調査概要説明」の講義、その後は、「統計調査に必要な応接・マナーについて」の講義を受け、続いて二つのテーマについて、4～5人ごとの班に分かれ討議し情報交換しました。

研修内容

- ①(1) 講義「統計調査員の仕事について」

令和3年度に全市町村に配布された登録調査員研修用DVDのうち「第1章統計調査について」、「第2章オンライン

ン調査の概要について」を視聴しました。

- ①(2) 講義「オンライン調査デモ版操作実演及び実習」

調査員が実際にタブレット端末、スマートフォンを使用し総務省の専用ページにアクセスし実習（映像のモニター画面とともにデモンストレーション）を行いました。

② 講義「接遇」

統計調査に必要な応接・マナーについて映像を視聴し、講師から、身だしなみ、言葉遣い表情等の第一印象がよいと相手も好意的に解釈されやすく印象の重要性、相手に、はつきり、わかりやすく、丁寧に接遇することの大切さを学びました。

③「班別意見交換」

初めに自己紹介をした後、「居留守をつかわれ調査対象者に会えない時の対処方法」、「調査拒否をされた際の対処方法」の二つのテーマにて意見交換を班ごとに行い最後に話し合った内容を班ごとに発表し参加者全員で事例と対処方法を共有しました。

参加された調査員の方から同じ仕事に従事している方と会って話を聞き、情報交換する機会がなかったので、参加してとてもよかったとの感想が多くありました。

発行・お問い合わせ先

岡山県総合政策局統計分析課

〒700-8570

岡山市北区内山下二丁目4-6

◆TEL 086-226-7258

◆FAX 086-221-8240

◆Email: toukei@pref.okayama.lg.jp

◆ホームページ

岡山県統計分析課



岡山県統計調査員登録制度を創設します

岡山県で実施される基幹統計調査の統計調査員を県で事前に登録する制度を創設しました。この制度は、調査員を確保するとともに、統計調査員が不足した場合に県から登録済の候補者の方に就任を打診、任命できることを目的としています。現役調査員の方にも今後通知を予定しています。

